



園だより 8月号



げんきな子 やさしい子 がんばる子
社会福祉法人 鷹羽会
貴船保育園

行事予定	
1	金
2	土
3	日
4	月
5	火
6	水
7	木 体操教室(すわん・きりん・たか)
8	金
9	土
10	日
11	月 山の日
12	火
13	水
14	木
15	金
16	土
17	日
18	月
19	火
20	水 避難訓練
21	木 体操教室(すわん・きりん・たか) 身体計測(以上児)・いろいろばっけ
22	金
23	土
24	日
25	月 身体計測(未満児)
26	火
27	水 誕生日会
28	木 体操教室(すわん・きりん・たか)
29	金
30	土
31	日

1年のうち、半分以上が夏?のような感じですね。「熱中症アラート」が発動しない日は、喜びの声すら上がりそうです。今月は、「水遊び」についてお伝えします。いわゆる「プール遊び」も子どもの育ちにとって決して楽しいだけではないものです。例えば、①五感を刺激する②バランス感覚を養う③身体能力の助長④非認知能力を養う⑤科学の入り口などです。

保育園ではプールではありませんが、それぞれの年齢発達にあった水遊びを通してそれらを育てています。特に、⑤科学の入り口に着目すると、それは、「水」という、私たちが生きていく上でとても大切な存在についての理解の芽生えです。本当の「水」との体験から、科学の概念に出会えます。どんなことがあるでしょう。

最初は手ですくってみるでしょう。その後、カップやパック、そしてバケツ、、、といろんなものに水を入れていくと「重さ」を体験し、水には重さがあると気づきます。たらいに水をためて、気に入りのおもちゃを浮かべますが、浮くものと沈むものがあります。そして浮かんだものを自分の手でたらいの底まで沈めると、押し上げられる力「浮力」を感じます。ものの重さや形で違うのか、、、等子どもはさまざま試してみます。カップに砂を混ぜて「コーヒーどうぞ!」とくれました。ですが時間がたつと砂は沈んでいます。ん?絵具は沈まないのにどうしてでしょう。あれ?コップから水が「はみ出てる(4歳児女児の表現です。)」→表面張力 さっきまで濡れてたスモッグ、先生が干してくれたら乾いたけど「水どこに行ったの?(3歳児男児)」→浸透と蒸発 などなど上げるときりがありませんね。でも、ここで重要なことは、この体験を概念や知識に定着させるための言葉かけや行動です。保育士は、「それはね、表面張力というんだよ。」なんていう野暮な言葉かけではなく、「ほんとだね。」「どうしてだろう。」「よく気づいたね。」「もっと(他のも)やってみる?」などと言いながら、実はあらかじめ用意しているものを示しながら、遊びの中の学びを発展させていきます。子どもたちの「なぜ」「なに」を更に増やしていくためです。

園長 室田尚子



子どもたちのお気に入りスポット

貴船保育園の子どもたちが気に入っている遊びを紹介します。



水の感触遊び



3歳児は氷の解ける様子の観察をしました。冷たい氷に興味津々。洗面器に浮く水風船や氷の解けていく加減など、なぜ?なに?が「科学の入口」です。

貴船保育園では安全保育見直し(リスクマネジメント)により、プール(ため水)での水遊びは行っておりません。

夜間・休日に急病になったら・・・

- ① まずかかりつけ医に相談しましょう
- ② かかりつけ医が不在の時は、
テレフォンセンター(夜間・休日急患センター内)
☎093-522-9999 24時間体制で受診可能な医療機関を案内してくれます。



室内外でタライにお湯や水をはって感触を楽しんだり、水の流れる面白さを感じながら遊んでいます。すっかり水にも慣れて、顔にかかってもへっちゃらです。楽しみながら水に親しむことで五感が刺激され、感性が育ちます。

※9/6(土) TOTOまつり(たか)